

令和6年度 各部・委員会の業務内容、活動計画・取り組み

■総務企画運営部

部長 西川 讓

【業務内容】

連盟事業の運営全般、各部・委員会間の連絡調整、対外組織との連絡調整、法規整備、綱紀安全、諸問題への対応、新企画の立案

【活動計画・取り組み目標等】

①連盟事業全般の運営をスムーズに実施するために、各部・委員会間の連絡調整と指導を行う。

②剣道人口の拡大のために、普及部・女性部・強化選考部少年委員会・事業部実業団員会が連携して取り組めるように連絡調整を実施し、各部・委員会の活動への支援を行う。

③中学校部活動の地域移行への対応策の検討。

来年度からの原則土日の中学校部活動休止の方針への対応策の検討を、強化選考部中学委員会・地区剣道連盟・普及部等と総務企画部が連携しながら行い、来年度からに備える。

■医科学アドバイザー

橋本 智哉

【業務内容】

新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」になってから1年以上たちましたが、今年の夏も感染拡大する懸念があります。感染症の専門家によると次の波は今年の夏に来ると予想されています。家族と自分そして剣をまじわる剣士達を守るために感染症の警戒を怠らず、最善の準備をしていきましょう。

《感染対策 新型コロナウイルスを予防するためにできること》

現在は一律の対応は求めています。感染対策の実施は、個人・事業者の判断が基本となっておりますが、大切な人と自分自身を守るために、いくつかの衛生習慣を覚えておきましょう。

①手洗い②換気③マスク着用④密閉・密集・密接の回避⑤ワクチン接種

福井県剣道連盟も全日本剣道連盟の感染症対策に準拠した形で感染対策ガイドラインを作成し、会員の皆様の安全面健康面を第一に考え、助言をご提案させていただきます。

福井大学の感染学講座の酒巻一平教授やさくら病院片山寛次先生にもこの件に関して助言いただきました。感謝申し上げます。

もう一点この夏気になる事があります。最近の異常な気温上昇です。

全日本剣道連盟でも熱中症対策がまじわっています。水分摂取や換気そしてために休憩をとり酸欠予防を行うことが重要であります。つまり暑熱順応が必要であります。暑さに慣れるためには、1週間から10日は必要です。しっかりと汗をかき、少しずつ心拍数をあげていくように練習強度を調整することです。ひと汗かいたら休憩し、水分摂取し呼吸を整えて次の稽古に励むなど、暑さに体を慣らすことが必須であります。汗を大量にかくようになり、水分摂取を行いすぐに気力・体力が回復するようであれば暑熱順応が完成したといえると考えられます。そして体を休めるために質の良い睡眠も十分確保することです。

今後も感染症に限らず、剣道を取り巻く健康・安全面からアドバイス等できればと愚考しております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

《昨年度活動内容》  
1、Covid19感染症対策ガイドライン作成サポート

2、県内剣道大会 医務業務  
3、コロナ感染事例への助言

■普及部

部長 田中 秀幸

【業務内容】

剣道の魅力を発信し、幼児および児童、またその保護者に関心をもち、剣道人口の拡大に努める。また、中学校・高校で剣道の経験をしたにもかかわらず、何らかの理由で離れてしまった潜在剣道家を発掘し、気楽に活動が再開できるようにその垣根を取り払う。そして、剣道人口の維持、漸増に努める。

【活動計画・取り組み】

県主催のスポーツイベント等に「コーナー」を開設し、スポンジの刀による体操や木刀による素振りや指導し、木刀で新聞紙切りを体験させる。そのうえで県内の剣道の道場や教室を紹介する。

■強化・選考部

部長 堀江 範雄

【業務内容】

・少年委員会、中学委員会、高校委員会、成年委員会が強化を実施して、競技力の向上を図り、各種大会の入賞と個人及び団体の福井県代表選手の選考に関する業務を担当する。

・強化訓練の計画、実技指導を行う。

【活動計画・取り組み】

・各委員会が毎月の強化及び県外遠

征試合を実施し、更に県内予選会の結果を参考にして選手を選考する。

・競技力向上に向けた、計画的な強化訓練を実施する。

【目標】

・各委員会が個々の力を集結して、大会の入賞を目的とする。

■成年委員会

委員長 堀 江 範 雄

【業務内容】

①各種全国大会入賞を目標に、強化指定選手を選考し、指定する

②強化指定選手を中心とした強化練習及び遠征等を実施し、強化指定選手の強化を図る

③各種全国大会の本県代表選手を選考するため、強化指定選手等の選考試合等を実施する。

【活動計画・取り組み】

①国スポ大会や全日本都道府県大会、全日本剣道選手権大会入賞を目標に、毎週1回の強化指定選手による稽古会を実施

②県外遠征（令和6年は滋賀県、広島県の錬成大会）を実施して強化を図る。

③毎年新しく強化指定選手を選考し、練習及び練習相手のマンネリ防止を図る。

④北信越国スポ大会での成年女子優

勝に向けた稽古会の実施。

■高校委員会

委員長 松 永 毅

【業務内容】

国民スポーツ大会に向けた高校生の強化と選手選考を中心に活動しています。まずは北信越国民スポーツ大会での優勝を目標に、県外遠征や県内合宿などを計画し実行していきたいと考えております。

また、各高校での剣道部の廃部や休部、部員数の減少がづづいていきます。剣道人口減少を食い止めるための方策を委員とともに考えていきます。

【活動計画・取り組み】

国民スポーツ大会で男女ともに5位以上の入賞を目標

■中学委員会

委員長 中 村 英 紀

【業務内容】

①中学生の競技力向上  
②中学生の剣道人口拡大  
③休日部活動の地域・社会体育移行協力・支援  
④中学生指導者の指導力・審判技能の向上

【活動計画、取り組み、目標等】

①目標：全日本都道府県対抗少年剣道大会ベスト4

②強化指定選手・チームによる強化稽古会、県外強化遠征

③少年・高校委員会との連携、強化稽古会

④中学生指導者の審判講習会実施

■少年委員会

委員長 塚 田 直 人

【行事予定】

・ジュニア強化稽古会（月1回）

・7/7 第58回福井県少年剣道錬成大会

・7/13 第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会（小学生の部）福井県選抜選手選考会

・8/3~4 R6小学生夏期優秀チーム招聘剣道強化合宿（富山県）

・9/15 第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会（大阪府）

・12/8 第15回福井県少年剣道強化錬成会

・2/2 第19回福井県ジュニア育成強化剣道大会

・ジュニア強化稽古会

・2月のジュニア強化育成強化剣道大会において、3年生〜5年生の部男女ベスト8以上の選手が月1回強化稽古会を行っております。

素振り・足さばき・切り返し・打ち込み・基本打ちなど基本的なことから、応じ技、引き技など応用的な技まで学年ごとに分かれ真剣に稽古を行っております。

各種大会について  
個人戦など部門を増やし、多くの選手が入賞の喜びを感じ、中学、高校でも剣道を継続するための活動を行っております。

第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会  
目標はベスト8。そのため北信越合宿や強化稽古などを行い全国大会で上位進出を目指します。

少年少女剣士の人口が大幅に減少しており、各団体が体験会、SNSなどで勧誘活動を行っております。少年委員会としても、小学生の剣道人口増加のための対策を講じ、実行をスタートする年に行ければと考えております。

■事業部

部 長 岡 田 要

【業務内容】

（一財）福井県剣道連盟主催の各大会の計画ならびに運営

【活動計画】

・7月14日（日） 県民スポーツ祭（高校）

・7月21日（日） 福井県知事杯第21

回福井県剣道選手権大会

・8月4日(日) 県民スポーツ祭

・9月15日(日) 福井県剣道大会 (一般)

・10月27日(日) 福井県実業団剣道大会 (一般)

■実業団委員会

委員長 柳原潤一郎

【業務内容】

昭和35年の発足以来、60年にわたって活動してこられた福井県実業団柔剣道連盟が、諸事情により令和4年3月をもって解散することになった際、活動の柱であった福井県実業団柔剣道大会の剣道部門を福井県剣道連盟に承継していただきたいとの依頼を受け、事業部が担当することになった。あいにくコロナ禍で、大会の開催を見送らざるを得ない期間が続いたが、昨年久しぶりの開催にこぎつけることができた。その際関係各位から、これを機会に大会をより魅力のある内容に発展させ、社会人層の剣道を活性化につなげたらどうかという声が高まり、理事会の賛同を得て当委員会が組織されることになった。この委員会設立の趣旨に基づき、社会人層の参加者を幅広く募り、剣道の魅力を発信できるように

事業を企画・運営することが業務となる。また、年1回開催される北陸実業団剣道大会の福井県事務局としての業務を担う。

【活動計画・取り組み】

10月27日に予定されている大会に向け、委員会を開催して意見を集約していく。8月中に大会要項をまとめて9月初旬に各地区連盟に発送、下旬に申し込み締め切りの予定である。

■審査部

部長 川野学

【事業内容】

- ・年4回の日本剣道形講習会・剣道段位審査会
- ・年3回の木刀による剣道基本技指導者養成講習会
- ・年2回の剣道昇段審査研修会
- ・剣道審査員研修会
- ・居合道段位審査会

【活動計画・取り組み】

今年度から全ての講習会・審査会の申し込みを県剣道連盟ホームページ申込フォームからとし、受講(審)料は口座振り込みとしました。今後、も時代の流れを見極めながら、受講(審)される方々の立場になり、剣道の奨励と発展のため全力を尽くす。また、今年度初めて居合道段位審査会(三段以下)を県内審査員のみで

実施するが、今後さらに福井県内の居合道会員の増加と奨励につながることを期待する。

■広報部

部長 上嶋啓芳

【業務内容】

- ・「剣道だより」の編集・発行
- ・県内マスコミへの知事杯県剣道選手権大会などの取材依頼、取材窓口、結果報告(記事掲載依頼)など
- ・ホームページの運営(新情報のUP、情報更新、新規ページの検討作成)など

【活動計画・取り組み】

剣道の普及・活性化には剣道のことを知ってもらう「広報活動」が欠かせません。当連盟ホームページは、福井県剣道界のポータルサイトとして「福井県内の剣道のことなら何でもわかる」を目指し、県剣道連盟会員への各種情報の提供はもとより、県内剣道人口の拡大を目指して、普及部と連携して少年・女性剣士の普及・拡大のための情報提供、さらにこれから剣道を始めよう、復活しよう、転勤で福井に来たから剣道したい、などの方に役に立つ情報の提供

を目的としています。このホームページに加えて今後はSNSでの情報発信も強化・連動させ、剣道の魅力を広く伝えて、剣道の普及・活性化を図り、剣道人口拡大に繋げていきたいと考えております。

つきましてはホームページ利活用のため次の点について、各地区剣道連盟・各団体のご協力をお願いいたします。

①公式ホームページのURL、QRコードの記載

ホームページへのアクセス促進のため、各地区剣道連盟・各団体が行う各大会、事業等の「実施要項」、「プログラム」等に、このホームページの「URL」、スマホからのアクセス用「QRコード」の記載をお願いします。

【ホームページのURL】

https://fukui-kendo.com/

②各地区剣道連盟・各団体の「話題・大会・行事」などのトピックス提供

ホームページの「特集」ページに各地区剣道連盟・各団体の「話題・大会・行事」などトピックスを取り上げていきますので、トピックス情報(原稿と画像)をご提供ください。

■女性部

部長 松 井 香 里

【活動計画・取り組み】

女性部では今年度、女子稽古会を毎月第3土曜日の午後7時30分からとし、家事に追われる女性剣士にも稽古時間を確保しやすい環境作りと、日本剣道形講習会を1年を通し開催し、経験・年齢を問わず、剣道に親しんでもらえる機会作りに取り組みます。さらに、女子剣道指導法講習会、審判法講習会の伝達講習会への参加について積極的に呼びかけ、資質向上に努めたいと考えます。また女性剣士の活躍を応援し、選手の士気高揚と広報等を目的としたオリジナルポロシャツの斡旋販売も引き続き行います。

■居合道部

部長 齋 藤 佳 男

【業務内容】

・各種講習会及び県大会の計画  
全国大会、各種地方大会の強化などの運営により、居合道修行会員の技術の向上を図り、自己意欲向上を目指す。

【活動計画・取り組み】

①全剣連居合および古流居合の技術向上  
県外より講師を招聘して講習会を開催し、段位を問わず技術の向

上を図る。

②中央講習会へ会員の派遣および伝達講習会の開催

③四段以上会員の地区講習会への参加応援

④全国大会および昇段審査に向けて強化稽古を行い、技術向上を図る

⑤居合道人口の増加

・勧誘活動の展開  
・SNS等の活用  
・稽古環境の整備

■剣道連盟事務局

総括事務局長 西 川 讓

【業務内容】

・全日本剣道連盟、各地区剣道連盟、関係スポーツ団体等と連絡調整  
・各部・委員会との連絡調整と連携調整

【活動内容・取り組み】

①年4回の理事会、2回の評議員会、1回の地区会長・理事長・事務局長会議が円滑に進むように、諸準備を行うとともに当日の運営を行う

②各地区事務局との連絡調整を通して、諸事業が遅滞なく遂行できるようにする

③各部・委員会との連絡調整を密にし、県剣道連盟各部・委員会の活動が活性化するように支援する

県剣道連会議・事業等

令和6年度剣道中央伝達講習会

令和6年4月14日(日)

於 福井県立武道館

福井県剣道連盟は4月14日(日)、福井県立武道館で「令和6年度剣道中央講習会伝達講習会」を開催しました。講師は全日本剣道連盟が4月6日(土)〜7日(日) 神戸市の神戸市立中央体育館で開催した「全剣連令和6年度第59回剣道中央伝達講習会」を受講した堀江範雄さん(教士八段、坂井地区)が務め、各地区剣連、団体等から約60人が参加しました。

午前中は「ガイドラインを踏まえた試合・審判法の留意点並びに今後の展開」について講義と、福井県警剣道特練生と福井工業大学剣道部員による模擬試合を審判実技講習。鏝迫り解消についての判断、所作、立ち位置、一本の見極めなどの指導・講習を受けました。

午後は「日本剣道形」と「木刀による剣道基本技稽古法」の講義と実技指導を受け、最後に基本稽古、指導稽古、合同稽古を行いました。

■全剣連からの主な伝達事項は次の通り

・新型コロナウイルス対策は今後も

続ける。各県のガイドラインで指導実施して欲しい

・5月の京都での全日本剣道演武大会は朝稽古復活、有観客で実施

・全日本剣道選手権大会を男女同日で実施

・国民体育大会を国民スポーツ大会と名称変更

・更新講習会については書類審査

・第20回世界大会を日本開催で立候補する

・剣道理念に反する不祥事案の発生、全剣連の綱紀委員会規則等に従い厳正な処分を行う

・事故防止のため、剣道形を実施する場合、木刀、刃挽きの刀を使用(模擬刀は使用しない)

・ガイドラインを踏まえた試合・審判の留意事項並びに今後の展開として、世界大会終了後、剣道試合・審判・運営要領の手引きの修正等する(8月に公表予定)。「暫定」をなくす

・新型コロナウイルス感染症の感染力はインフルエンザよりずっと高い

・ワクチン無しでは感染症による健康被害は妨げない。ワクチン及び

・免疫の効果は1年間だけ

・面マスクをしない場合はシールドの着用を(フィルタースポンジがあればマスクは不要)

・今後もマスク、シールドについて



は外さない  
 ・健康食品やサプリメントには必ずしも十分な安全評価が行われていない  
 ・形受審者はマスク自由、審査員はマスク着用  
 ・二刀の反則について、小手を隠す等台議で反則があるがそれも今後手引きに記載



【県剣連】  
令和6年度女子剣道形講習会

令和6年4月20日(土)

於 福井県立武道館

福井県剣道連盟女性部は4月20日(土)、福井県立武道館小道場で講師に岩本卓也先生(教士八段)をお迎えし、「令和6年度女子剣道形講習会」を開催しました。所作、礼法をはじめ、木刀の名称や日本剣道形が制定された経緯など資料を用いて分かりやすく説明していただき、日本剣道形については1本ずつポイントを押さえながら丁寧に指導いただきました。受講された方々からも「形の成り立ちなど興味深く、より理解できた」「一つ一つ丁寧に考えることが大切」「和やかに楽しい学習することができた」と大変好評でした。8月17日(土)には第2回形講習会を開催、年内に第3回を予定し、より多くの女性の皆さんに剣道、日本剣道形に慣れ親しんでいただきたいと考えています。ぜひ気負わずに参加ください。



【県剣連】  
令和6年度居合道講習会

令和6年5月12日(日)

於 越前市武道館

福井県剣道連盟居合道部は5月12日(日)、越前市武道館で「令和6年度居合道講習会」を開催、県内の居合道を修練する会員が大勢集まりました。西川譲専務理事の開会挨拶の後、講師として石川県剣道連盟より派遣された中村正人先生(居合道範士八段)、須田美佐江志先生(居合道教士七段)の両先生より全日本剣道連盟居合の指導を受けました。初心者も多く参加した点を考慮し、刀の持ち方などの居合道の基本から講習は始まり、全日本剣道連盟居合十二本の技の注意点の説明、熟練者向けの指導など参加者の錬度に応じての丁寧な指導が行われました。閉会式で講師の先生方からは「昨年にも増して参加者の方が多く、皆さん熱心に受講されていました」と感想を述べられました。今後の県内



居合道の更なる普及・発展が期待されます。

令和6年度第1回理事会

令和6年5月14日(木)

於 福井県立武道館

会長の挨拶の後、定款第47条に基づき片山会長を議長に選出し、議事に入りました。

【議題】

- 1、令和5年度事業報告について  
西川専務理事が資料により説明し、異議なく承認されました。
- 2、令和5年度財務諸表及び収支計算書について  
川嶋事務局員が資料により説明し、林監事から監査報告があり、異議なく承認されました。
- 3、令和6、7年度役員改選(案)及び業務分担(案)について  
西川専務理事が資料により説明し、異議なく承認されました。
- 4、定時評議員会の日時・場所・議題議案について  
西川専務理事が5月定時評議員会の開催について説明し、異議なく承認されました。
- 5、定款の一部変更について  
西川専務理事が資料により公示の方法について電子公告のURLを変更する旨説明し、岡田理事から質疑があり、西川専務理事、坂

【報告事項】

本常務理事が回答し、異議なく承認されました。

- 1、令和6年度地区会長・理事長・事務局長会議議題(地区分担金算出のための地区会員名簿報告時期)について  
坂本常務理事が資料により報告しました。
- 2、令和6年度強化計画について  
堀江常務理事が資料により報告しました。
- 3、全剣連事務局長会議について  
堀江常務理事が事務局長会議の概要について報告しました。
- 4、第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会について  
西川専務理事が福井県チームの結果について報告しました。以上で議事を終了し、閉会しました。



令和6年度地区連盟会長・

理事長・事務局長会議

令和6年5月26日(日)

於 福井パレスホテル



- 各地区連盟会長・理事長・事務局長と県連盟から片山専務理事、堀江常務理事、山本常務理事、坂本常務理事、事務局員2名が出席し、標記会議を開催しました。片山会長の挨拶の後、連絡・説明・質疑応答を行いました。議題は次のとおり。
- 1、地区分担金算出のための地区会員名簿報告時期について
  - 2、令和6年度行事計画について
  - 3、剣道1級合格者登録申請について
  - 4、地域社会剣道指導者研修会(審判法)について
  - 5、少年剣道教育奨励賞の推薦について
  - 6、その他
- ・県立武道館の冷房工事について
  - ・全剣連事務局長会議について

令和6年度定時評議員会

令和6年5月26日(日)

於 福井パレスホテル

片山会長の挨拶の後、定款第27条に基づき田中秀幸評議員を議長に選出、定款第29条に基づき佐々木浩二評議員、大畑素夫評議員を議事録署名人に選出し、議事に入りました。

【議題】

- 1、令和5年度事業報告について  
西川専務理事が資料により説明し、異議なく承認されました。
  - 2、令和5年度財務諸表及び収支計算書について  
川嶋事務局員、西川専務理事が資料により説明し、前田監事から監査報告があり、異議なく承認されました。
  - 3、令和6、7年度役員改選(案)及び業務分担(案)について  
西川専務理事が資料により説明し、小辻評議員から質疑があり、西川専務理事が回答し、異議なく承認されました。
  - 4、定款変更について  
西川専務理事が資料により公示の方法について電子公告のURLを変更する旨説明し、異議なく承認されました。
- 【報告事項】
- 1、令和6年度地区会長・理事長・事務局長会議議題(地区分担金算

出のための地区会員名簿報告時期)について  
坂本常務理事が資料により会議の結果を報告しました。

- 2、令和6年度強化計画について  
堀江常務理事が資料により報告しました。
  - 3、全剣連事務局長会議について  
堀江常務理事が事務局長会議の概要について報告しました。
  - 4、第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会について  
西川専務理事が福井県チームの結果について報告しました。
  - 5、福井県立武道館の使用について  
堀江常務理事が令和7年度から8年度にかけて冷房工事のため武道館が使用できなくなる旨報告しました。
- 以上で議事を終了し、閉会しました。

令和6年度臨時理事会

令和6年5月26日(日)

於 福井パレスホテル

片山会長の挨拶の後、定款第47条に基づき片山会長を議長に選出し、議事に入りました。

【議題】

- 1、代表理事・業務執行理事選任について  
西川専務理事が資料により、代

表理事および業務執行理事の選任について説明し、異議なく承認されました。

以上で議事を終了し、閉会しました。

令和6年度第2回理事会

令和6年7月4日(木)

於 福井県立武道館

片山会長の挨拶の後、定款第47条に基づき片山会長を議長に選出し、議事に入りました。

【議題】

なし

【報告事項】

- 1、令和6年度事業遂行状況について  
西川専務理事、堀江常務理事、山本常務理事、川野理事、柳原理事、岡田理事、上嶋理事、田中理事、松永理事、中村理事、塚田理事が担当する各部委員会の事業実施状況および今後の事業予定について報告しました。
  - 2、その他  
堀江常務理事から、令和7年度、8年度に実施予定の県立武道館の冷房工事に伴う大会開催場所の調整が今後必要になる旨の報告がありました。
- 以上で議事を終了し、閉会しました。



【県剣連】

令和 6 年度 女子 指導 法 伝 達 講 習 会

令和 6 年 6 月 30 日 (日)

於 丸 岡 武 道 館

福井県剣道連盟は 6 月 30 日 (日)、坂井市の丸岡武道館で「令和 6 年度 女子指導者伝達講習会」を行いました。講師は 5 月 25 日 (土) ~ 26 日 (日) まで、静岡県剣道連盟道場「養浩館」で開催された全剣連「第 16 回 女子 剣道 指導 法 講 習 会」を受講した湯浅洋子さん (福井地区)、嶋崎さおりさん (坂井地区) が務めました。

午前中は座学として「女子指導者への期待」について概要の説明があり、次いで「日本剣道形」を打太刀、仕太刀に分かれ、七本目までの実技指導がありました。午後からは「木刀による剣道基本技稽古法」を元立

ち、掛り手に分かれて実技指導があり、次いで「基本動作の指導法」と「応用動作の指導法」の実技指導が行われました。最後は面を着けて基本稽古を行いました。

主な講習会内容は次のとおりです。

■女子指導者への期待

- ・ 少子高齢化社会の中で高齢剣士の昇段成績が向上し、女性有段者数は全体の 3 割以上となっている。今後は全剣連の女性役員を 4 割にする取り組みを行い「幼少年女子講習会」を試行錯誤しながら実施している
- ・ 今年の全日本剣道選手権大会は男女同時開催に於いては「理合」「風格」「品位」の認識を審査員相互間で共有し、実力のある人を見つけて出す審査眼の進化に努めている。

■日本剣道形

- ・ 目付は原則として相手の目を見る「遠山の目付」で行う
- ・ 打太刀は一足一刀の間合いから技を出し、仕太刀は物打ちが打突部位に確実に届くよう気迫を込めて打ち下ろす
- ・ 振りかぶった剣先が両拳より下がないよう注意する
- ・ 刃筋、手の内、鎧の使い方、一拍子の打突や体裁きを正しく行う
- ・ 打太刀、仕太刀の関係性を理解し、

原則として仕太刀は打太刀より先に動作を起こさない

・ 目付け、呼吸法、残心を心得て終始充実した気迫で行う

■木刀による剣道基本技稽古法

・ 木刀による剣道基本技稽古法は、日本剣道形と竹刀剣道の中継ぎ的役割がある

・ 打突は刃筋正しく、空間打突であっても「物打」を用いて、「二拍子」で行う

・ 打った後も気構え、身構えが大切であり、常に残心、一足一刀を意識する

■基本動作の指導法

・ 「剣道指導要領」に基づき言葉も含めて指導する

・ 切り返しの留意点として、初心者に対しては、最初の面の当たりを受ける際に相手を引き込むようにして受ける

・ 面などを打たせる際、元立ちは身体をしつかりさばき、掛り手が真つすぐ抜かれるよう配慮する

■応用動作の指導法

・ 元立ちは掛り手と「合気」になることが最も大切

・ 刃筋、鎧、手の打ち (押さえつけ) ではないことを、ゆるむのでもない)、刃えを意識して指導する

・ 罅迫り合いは、右自然体で罅を中

心に、中心をお互いに守り合うよう指導する

■感想 講師 湯浅 洋子

今回の指導者講習会を受講するにあたり一番気を付けていたのが、全剣連の先生方が使用される言葉選びでした。経験則による指導も大切ですが、「剣道指導要領」と「解説書」の言葉で指導することが共通理解につながり、間違った認識を防ぐことにもなるので、指導する者は解説書と指導要領を必ず熟読するようにと講習会の 2 日間、何度も教えられました。日本剣道形だけでも本当に沢山あるので頭の整理が大変ですが、効率良い指導のために実践しようと思えました。最後に伝達講習会の日が悪天候の中、お集まりいただいた受講生の方々や講習会の準備をしてくださった先生方に感謝の意を表します。



【福井県剣連】

女性剣士向けポロシャツ作成

福井県剣道連盟女性部では女性剣士の活躍応援・広報等を目的としてポロシャツを作成しました。各地区剣道連盟女性会員の皆様には、選手の士気高揚と本県剣道界全体の女性剣士の盛り上げのために、是非ともご購入いただきたくお願い申し上げます。

第3回目幹旋の申し込み締め切りは6月23日までです。  
■ポロシャツ詳細

- ・第3回目の締切 6月23日(日)
- ・代金 1着 3800円

商品が届き次第、女性部員よりお渡ししますので商品と引き換えに代金をお支払いください。

申し込みは県剣連ホームページの入力フォーム下部にて

- ①色(白or紺) ②注文数 ③サイズ
- ④名前(ローマ字)をご入力ください。



県剣連公式ホームページについて広報部より「お願い」

当連盟公式ホームページは、福井県剣道界のポータルサイトとして「福井県内の剣道のことなら何でもわかる」を目指し、県剣道連盟会員への各種情報の提供はもとより、県内剣道人口の拡大を目指して、普及部と連携して少年・女性剣士の普及・拡大のための情報提供、さらにはこれから剣道を始めよう、復活しよう、転勤で福井にきたから剣道したい、などの方に役に立つ情報の提供を目的としています。

つきましては広報部より次の3点について、各地区剣道連盟・各団体のご協力をお願いします。

①公式ホームページのURL、QRコードの記載

ホームページへのアクセス促進のため、各地区剣道連盟・各団体が行う各大会、事業等の「実施要項」、「プログラム」等に、この公式ホームページの「URL」、スマホからのアクセス用「QRコード」の記載をお願いします。

【ホームページのURL】  
<https://fukui-kendo.com/>

【スマホアクセス用QRコード】



②各地区剣道連盟・各団体の「話題・大会・行事」などのトピックス提供

ホームページの「特集」ページに各地区剣道連盟・各団体の「話題・大会・行事」などトピックスを取り上げていますので、トピックス情報がありましたら、原稿と画像をご提供いただきたくお願いします。

③各地区剣道連盟・各団体の「道場一覧」の修正情報

各地区剣道連盟と傘下の各団体・教室・道場の情報に変更・修正・追加、画像変更があれば、次の送付先に連絡ください。

※原稿・画像データ送付先

県剣連事務局  
県剣連広報部 上嶋

8月～12月の主な事業予定

【8月】

- ・3日(土)～6日(火) 大分市 第71回全国高等学校剣道大会
- ・4日(日) 福井県立武道 令和6年度県民スポーツ祭 (市町の部)
- ・6日(火) 新潟県 第45回北信越中学校剣道大会
- ・10日(土)～11日(日) 愛知県 令和6年度剣道八段審査会
- ・11日(日) 茨城県 第66回全国教職員剣道大会
- ・12日(月・祝) 敦賀市総合運動公園体育館 令和6年度第2回剣道段位審査会
- ・18日(日) 越前市 第53回福井県少年少女剣道錬成武生大会
- ・18日(日)～20日(火) 新潟市 第54回全国中学校剣道大会
- ・24日(土) 宮城県 令和6年度剣道七段審査会 (宮城)
- ・25日(日) 宮城県 令和6年度剣道六段審査会 (宮城)
- ・25日(日) 石川県 北信越国民スポーツ大会
- ・25日(日) 越前市 令和6年度居合道伝達講習会
- ・31日(土) 福岡県 令和6年度剣道六段審査会 (福岡)

【9月】

- 1日(日) 福岡県 令和6年度剣道七段審査会 (福岡)
- 7日(土)～8日(日) 金沢大学角間キャンパス体育館 第66回北信越学生剣道優勝大会
- 8日(日) 新潟県上越市 令和6年度剣道合同稽古会
- 北信越地区
- 15日(日) おおきにアリーナ舞洲 第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会
- 15日(日) 福井県立武道館 第72回福井県剣道大会 (一般の部)
- 15日(日) 香川県 第70回記念全日本東西対抗剣道大会
- 28日(土)～30日(月) 佐賀県 第78回国民スポーツ大会
- 6日(日) 福井県立武道館 令和6年度昇段審査研修会 (四段以上)
- 13日(日) 福井県立武道館 令和6年度第3回木刀講習会・形講習会
- 16日(水) 福井県立武道館 令和6年度第3回理事会
- 18日(金) 敦賀市立体育館 令和6年度県中学校秋季新人競技大会 (剣道競技)

【10月】

- 18日(金)～20日(日) 鳥取県米子市 第36回全国健康福祉剣道交流大会
- 19日(土) 東京武道館 第59回全日本居合道大会
- 19日(土)～20日(日) 福井県立武道館 地域社会武道指導者研修会 (審判法)
- 20日(日) 宮本武蔵顕彰武蔵武道館 第23回宮本武蔵顕彰女子剣道大会
- 26日(土) 福井県立武道館 令和6年度福井県中学校秋季強化錬成会
- 27日(日) 福井県立武道館 令和6年度福井県実業団大会
- 3日(日)・祝 日本武道館 第72回全日本剣道選手権大会
- 3日(日)・祝 大阪府中央体育館 第63回全日本女子剣道選手権大会
- 3日(日)・祝 おおい町 嶺南剣道大会
- 3日(日)・祝 大阪市中央体育館 第72回全日本学生剣道優勝大会
- 3日(日)～4日(月) 若狭町 令和6年度近県中学生剣道錬成大会
- 9日(土)～10日(日) 名古屋枇杷島スポーツセンター 令和6年度剣道七・六段審査会 (愛知)
- 10日(日) 春日井市総合体育館 第43回全日本女子学生剣道優勝大会

【11月】

- 14日(木)～15日(金) 八王子市 令和6年度剣道六・七段審査会 (東京)
- 15日(金)～16日(土) 令和6年度福井県高等学校新人戦 兼都道府県大会高校男子一次予選会
- 17日(日) 福井県立武道館 第47回全国スポーツ少年団剣道交流大会福井県予選会
- 23日(土)・祝 敦賀市総合運動公園体育館 第43回福井県少年剣道錬成敦賀大会
- 24日(日) 福井県立武道館 令和6年度第3回剣道段位審査会
- 26日(火) 東京都 剣道・居合道(教士・錬士)審査会
- 26日(火)～27日(水) 日本武道館 令和6年度剣道八段審査会(東京)
- 30日(土) 東京都 居合道六・七段審査会
- 未定 富山市 令和6年度剣道合同稽古会北信越地区(富山県)
- 8日(日) 福井県立武道館 第15回福井県少年剣道強化錬成会
- 14日(土)～15日(日) 石川県 令和6年度ブロック別講習会 (骨太)

各地区剣連トピックス

【福井県剣道寿康会】

4月13日(土)

「令和6年度第1回定例稽古会・世話人会」を開催

福井県剣道寿康会は4月13日(土)、越前市武道館で本年度最初となる「令和6年度第1回定例稽古会・世話人会」を開催しました。県内各地から会員19名が参加、船田事務局長の号令で柔軟体操、素振りの後、約1時間ほど基本稽古とお互いの稽古に汗を流しました。

次回は5月18日(土)、「令和6年度寿康会

総会」および「第2回定例稽古会」を越前市武道館で開催予定です。





【福井県剣道道場連盟】

4月21日(日)

「令和6年度定期総会」を開催

福井県剣道道場連盟は「令和6年度定期総会」を4月21日(日)、鯖江市の「鯖江市図書館文化の館」で開催しました。

【議案】

- ① 令和5年度事業経過報告 承認
- ② 令和5年度会計決算報告 承認
- ③ 令和5年度会計監査報告 承認
- ④ 令和6年度事業計画案 承認
- ⑤ 令和6年度予算案 承認
- ⑥ 役員改選

新役員は次の通りです(任期2年)

- 顧問(新) 相模 利朗
- 会長(新) 紺屋嶋 三津男
- 副会長 奥井 俊雄
- 副会長 塚田 直人
- 副会長 上嶋 啓芳

⑦その他

(1)新規加盟道場の紹介

・金井学園ジュニア剣道教室

(令和5年7月加盟)

・小浜少年剣道教室

(令和6年4月加盟)

(2)新規加盟の勧誘

(3)福井県道場少年剣道大会について(全道連からの提案)

少年剣道発展等の理由により、本部未登録団体も大会に参加しても良い。ただし『全国大会出場権を得た場合』は必ず本部登録いただく

(4)体験・実践発表会について

10月に開催予定の中部地区剣道少年団福井県予選会(体験・実践発表会)への積極的な参加をお願いしたい

(5)全国道場対抗剣道大会について

10月20日(日)、神奈川県横浜浜武道館で開催(全国大会選手権と同日)。参加希望の団体は5月31日までに事務局へ申し出。 ※先鋒：小学生、次鋒：中学生、中堅：高校生以上29歳まで、副将：30歳以上、大将：40歳以上

(6)総会等会議のリモート開催検討

■福井県剣道道場連盟とは

①県内23団体加盟

②加盟などの問い合わせ先

事務局 向井 俊博

(携帯：080-5855-2406)

④2024年度の主な大会・事業等

・4月21日(日) 定期総会

・4月28日(日) 第37回福井県道場少年剣道大会(敦賀市総合運動公園体育館)

・7月30日(木) 第58回全国道場少年剣道大会(小学生団体)

(日本武道館)

・7月31日(金) 第58回全国道場少年剣道大会(中学生団体)

(日本武道館)

・10月20日(日) 第40回全国道場対抗剣道大会、第48回全国道場少年剣道選手権大会(小・中学生男子個人)、第41回全国道場少年剣道選手権大会(小・中学生女子個人)

(神奈川県 横浜武道館)

・10月未定 剣道少年団研修会(体験発表会福井県予選会、会場未定)

・12月未定 中部地区剣道少年団研修会(愛知県、会場未定)

・2月23日(日) 第40回北陸三県少年剣道錬成大会(石川県、かほく市総合体育館)

【越前地区剣連】 5月12日(日)

「日野川の合戦」開催

越前市剣道連盟は5月12日(日)、越前市の日野川東側芝生広場(万代橋付近)で、恒例行事「第10回日野川の合戦」を開催しました。この行事は会員の交流や剣道人口の底辺拡大と、剣道を屋外で楽しめ、市民にも剣道の良さをアピールしようと2015年から開催、南北朝時代に南朝方の新田義貞と北朝方で越前守護の斯波高経が争った「日野川の戦い」を元に企画しました。

当日は越前市内の小・中学生と南越前中学校の生徒、指導者、一般会員の総勢約90人の剣士が参加。紅組と白組に分かれ、それぞれの組の色の風船を面に付けて風船を割り合う合戦を展開。第1陣は小学生、第2陣は中学生、最後は大人も加わり総掛かりで、自分の風船が割られないように面をかばいながら、相手の風船めがけて竹刀を振り下ろしていました。



【福井県剣道寿康会】 5月18日(土)

「令和6年度総会」を開催

福井県剣道寿康会は5月18日(土)、越前市武道館剣道場で「令和6年度福井県剣道寿康会総会」を開催しました。令和5年度事業報告・決算報告・監査報告と、令和6年度の事業計画・収支予算案について協議、事務局提案の通り承認されました。総会に先立ち稽古会も行いました。

■令和6年度事業計画

- ・ 4月13日(土) 世話役人会
- ・ 4月13日(土) 越前市武道館和室 (定例稽古会)
- ・ 5月18日(土) 総会、稽古会 (越前市武道館)
- ・ 10月12日(土) 交流稽古会 (淡海剣友会) (三国体育館)
- ・ 10月19日(土)〜20日(月) 第36回全国健康福祉祭とつとり大会 (鳥取県米子市 鳥取県立武道館)
- ・ 12月7日(土) 世話役人会 (越前市武道館和室)
- ・ 12月7日(土) 定例稽古会 (越前市武道館)
- 交流稽古会等
- ・ 6月8日(土)〜9日(日) 兵庫・大阪・京都・滋賀・福井親善交流稽古会 (滋賀県高島市今津町)
- ・ 7月20日(土)〜21日(日) 第3回

北信越高齢者武道大会  
 (長野県長野市 ホワイtring)  
 ・9月22日(土) 北陸3県高齢者稽古会  
 (石川県金沢市 石川県立武道館)



【敦賀地区剣連】 6月2日(日)

『敦賀の海を美しく』気比の松原  
 海岸清掃に敦賀スポ少も参加

6月の環境月間に合わせて、敦賀市の主催で気比の松原を清掃する「敦賀市民総ぐるみ環境美化運動・クリーンアップふくい大作戦！」が6月2日(日)、気比の松原海岸一帯で行われました。市内の団体や事業所、学校などが参加、敦賀市剣道スポーツ少年団も団員と指導者、保護者が参加しました。気比の松原は

同スポーツ少年団の試合用胴の胸飾りのモチーフになった場所でもあり、団員・指導者共に強い思い入れがあります。団員は思った以上のゴミの量に驚きながらも、いつまでも美しく綺麗な海岸であって欲しいと願い、約2時間にわたり海岸に漂着した流木や空き缶、プラスチックの破片などを分別しながら回収しました。



【越前地区剣連】 6月2日(日)

「通常総会」開催、新会長に松本敏夫氏

越前市剣道連盟は6月2日(日)、JA越前たけふ農協会館で「通常総会」開催し、令和6年度・7年度の連盟役員を改選、新しく松本敏夫氏を会長に選任しました。会長以下役員は次の通りです。

■越前市剣道連盟役員

(令和6・7年度)

- |     |              |
|-----|--------------|
| 顧問  | 山田 昭榮、藤岡 文男  |
| 参与  | 瓜生 有具、源 善浄   |
|     | 徳橋 逸也、武内 忠男  |
|     | 多賀谷正順、長田 豊   |
|     | 相本七良右門、橋本 栄二 |
|     | 大久保健一        |
| 会長  | 松本 敏夫        |
| 副会長 | 尾形 言成、大嶋 雅典  |
|     | 日下 博幸        |
| 理事長 | 宮川 保則        |

副理事長 辻 慎二郎、森岡 裕一  
 常任理事 田中 眞一、井上 幹男  
 楠 宏彰、辻 慎二郎  
 監 事 内藤 嘉昭、倉橋 良滋  
 事務局長 辻 慎二郎

【鯖江地区剣連】 6月16日(日)

「鯖江市東西対抗剣道大会」を開催  
 大学生から70代まで『交剣知愛』  
 世代を超えて親睦を深めようと、  
 鯖江市剣道連盟は「第2回鯖江市東  
 西対抗剣道大会」(鯖江市スポーツ  
 協会・鯖江市剣道連盟主催)を6月  
 16日(日)、中央中学校武道館で開  
 催しました。20歳の大学生から73歳  
 までの23人が出場し、西軍が4対3  
 で勝利しました。

35歳未満、35歳以上、60歳以上の  
 3つのカテ  
 グリーに分  
 け、当日抽  
 選で対戦相  
 手を決定し  
 ました。若  
 手は躍動感  
 あふれる試  
 合を展開し、  
 年長者は多  
 彩な剣さば  
 きで観客を  
 魅了しまし  
 た。



試合後は全員  
 で回り稽古を行  
 い、終了後の昼  
 食は焼肉店に場  
 所を移して、参  
 加者同士親睦を  
 深めました。



【大飯地区剣連】 6月16日(日)  
 「第27回北近畿少年剣道大会・第  
 5回猿渡杯剣道大会・第18回小堀  
 杯剣道大会」を開催

高浜町中央体育館で「第27回北近畿  
 少年剣道大会・第5回猿渡杯争奪剣  
 道大会・第18回小堀杯争奪剣道大会  
 (福井県剣連後援)を開催しました。  
 兵庫県・滋賀県・京都府・福井県か  
 ら、北近畿少年大会(小学生、中学  
 生男女団体戦)には小学生58チーム、  
 中学生男子21チーム、中学生女子9

チーム、猿渡杯大会(高校生男女個  
 人戦)には男子43名、女子3名、小  
 堀杯(一般女子個人戦)には17名が  
 参加、熱戦が繰り広げられました。  
 試合結果は次の通りです。

■第27回北近畿少年剣道大会

※小学生、中学生男・女団体戦

▽小学生の部

優勝 たからづか剣道会A

準優勝 京都妙覚寺道場A

3位 甲南剣道スポーツ少年団B

3位 尼西水明クラブA

▽中学生男子の部

優勝 尼西水明クラブA

準優勝 京都妙覚寺道場

3位 守山剣友会

3位 西部剣道スポーツ少年団

▽中学生女子の部

優勝 西部剣道スポーツ少年団

準優勝 舞鶴市立青葉中学校

3位 京都妙覚寺道場

■第5回猿渡杯争奪剣道大会

※高校男女個人戦

▽男子の部

優勝 室谷 賢吾(守山剣友会)

準優勝 松井 大翔(福知山成美高)

3位 中島昇太郎(福知山成美高)

3位 岡田 悠斗(福知山成美高)

▽女子の部

優勝 小林 未愛

(甲南剣道スポーツ少年団)

■第18回小堀杯争奪剣道大会

※一般女子個人戦

優勝 毛利 麻椰

準優勝 小山 瑠美(海上保安学校)

3位 井上 美愛

(甲南剣道スポーツ少年団)

3位 上村 真夕(海上保安学校)



# みんなの広場

## 剣道部・ クラブ紹介

### 福井工業高等専門学校剣道部

顧問 中谷 実伸

本校剣道部は昭和42年4月に同好会として会員5名で発足し、同年5月には班（現在の「部」）に昇格しました。今年で58年目を迎えます。

剣道部発足当時は石黒内匠先生にご指導をいただき、その後内藤嘉昭先生や今富満彦先生にご指導をいただきました。現在は瀧口正之先生にご指導をいただいております。ありがとうございますことに、大変素晴らしい先生方にご縁をいただき、ご指導いただいている部です。

高等専門学校（高専）はあまり馴染みがない、という方もいらっしゃると思いますが、5年制の高等教育機関で、本校では1000名余りの「学生」が学んでいます。学生は実験や課題に忙しく、「今日は製図を完成



させないといけないので部活を休みます」というような連絡がたびたびあります。普通の高校と比べても、十分な稽古時間が取れるというわけではないと思います。しかし、限られた時間の中で、気持ちを込め、集中し、稽古の目的を確認し、基本を

大切にしてい、皆で声を掛け合いながら日々の稽古に努めています。

3年生までは高校の大会に出場をさせていたれています。なかなか上位校に食い込むことはできませんが、学生達は必死に立ち向かっています。

また、全国の高専生だけが集まる大会もあります。今年の7月6日・7日に越前市武道館で開催された「北陸地区高専体育大会剣道競技」では、男子団体と男子個人で優勝を果たし、9月に旭川で開催される全国高専体育大会に駒を進めることができました。これも日頃からご指導をいただいている瀧口先生や、大会直前に稽古をつけてくださった各校の皆さん、そしてご支援いただいた保護者の皆様のおかげです。

これからも、感謝の心を忘れず、全員で力を合わせて稽古に励みたいと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

## 剣道 称号段位合格者

### 全剣連 剣道六段以上合格者

#### 剣道六段

・ 4月29日(月・祝) 京都市

大西 ななみ (敦賀地区)

・ 5月12日(日) 名古屋

富田 成 慈 (鯖江地区)

嶋崎 さおり (坂井地区)

前田 嘉一 (福井地区)

小玉 完嗣 (福井地区)

徳本 英基 (鯖江地区)

#### 剣道七段

・ 4月30日(火) 京都市

藤巻 正紀 (福井地区)

### 全剣連 剣道称号

#### (範士・教士・錬士) 合格者査会

・ 5月6日(土) 京都市

教士 西川 航平 (南条地区)

教士 川村 信也 (福井地区)

錬士 内藤 洋 (福井地区)

錬士 竹内 弘幸 (福井地区)

#### 県剣連

#### 令和6年度 第1回剣道段位審査会

令和6年5月12日(日)

於 福井県立武道館

#### 【初段】

51名

畑 祐太郎 (中央中学校)



# 「剣窓(けんそう)」読んでいますか？

「剣窓」とは、全日本剣道連盟が剣道界の新鮮で重要な情報を20~30ページにコンパクトにまとめて毎月発行している情報誌です。

内容は主に、全日本剣道連盟の方向性、事業計画、組織、財務、審査会の結果、範士の寸評、そして今回のコロナのような重要指針の伝達などです。



三井物産株式会社 役員 張 富士夫



張 富士夫  
三井物産株式会社 役員

「剣窓」を読んでおられる方も多いと思います。将棋、囲碁、ゴルフやラグビーなど、さまざまなスポーツの分野で活躍されている方々も、剣道にも関心を持って読んでくださる方が増えています。私も、剣道に関心を持って読んでくださる方が増えることを願っています。

### 令和の新年を迎え

- 剣道称号教士筆記試験実施要領
- 1 制限目(50分)
- 1 指導法
- ①「剣道の理念」「剣道修練の心構え」
- ②「指導法講習における(重点事項)」
- ③「指導上の留意事項」
- \* 参考資料
- 「剣道指導要領」
- 「剣道講習会資料」
- (平成29年4月1日発行)
- 出題は参考資料を基にし、回答は

### 全剣連5か年収支計画

	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
	予算	計画								
専業登録事業収入	494,900	494,915	494,915	494,915	494,915	494,915	494,915	494,915	494,915	
大会・講習会収入	44,400	44,300	44,300	44,300	44,300	44,300	44,300	44,300	44,300	
広報事業収入	34,800	34,800	34,800	34,800	34,800	34,800	34,800	34,800	34,800	
普及事業収入	27,600	27,600	27,600	27,600	27,600	27,600	27,600	27,600	27,600	
社会体育収入	23,900	23,900	23,900	23,900	23,900	23,900	23,900	23,900	23,900	
共通事業収入	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
その他収入	44,470	46,585	46,585	46,585	46,585	46,585	46,585	46,585	46,585	

「剣道七・六段審査会(実技)寸評」

七段受審者宛合格者名、六段受審者1085名合格者名の発表があふれる名古屋市中村スポーツセンターにおいて審査員を担当させていただきました。少しお話をさせていただきます。

合格された方は、気迫、打突の強さをはじめ、「中心を攻める」姿勢を出すと、一連の動作で、気品と風格が表現できたと、見事に合格に結びついたと思います。残念ながら不合格の候補は、今回の審査を踏まえて、今一度師事される先生方に指導を仰ぎ、次の審査に向けて修練されますことを期待いたします。私自身が審査で不合格の時、師事している先生や

- 【富山】 坂井仁美(66)・山田哲夫(50)
- 【吉岡清一】 67・浅井勉(61)・小倉勇一(69)
- 【石川】 北江克伸(54)
- 【福井】 山田昭英(76)・平井朝嗣(62)
- 【山梨】 岡寿憲(40)・松浦敬史(52)
- 【木内俊典】 69
- 【長野】 伊藤剛(36)・松山俊昭(49)
- 【小林和夫】 52
- 【岐阜】 北原明直(53)・倉知久(66)
- 【静岡】 那智院知雄(44)・小針正宏(44)
- 【中村博巳】 48
- 【佐野修一】 56
- 【尾崎雅通】 69
- 【尾崎】 尾崎直孝(58)・尾崎昌良(62)

「対人稽古自衛のお願い」の募集および「対人稽古自衛のお願い」の募集、感染拡大予防ガイドラインについて

一般財団法人全日本剣道連盟(以下「全剣連」)では、6月10日付をもって「対人稽古自衛のお願い」を解除するとともに「稽古再開に向けた感染拡大予防ガイドライン(以下「全剣連ガイドライン」)」を制定しました。

皆様には下記ガイドラインに沿って稽古を再開して頂くようお願いいたします。また、各組織・団体にあつては、全剣連ガイドラインを参考に、それぞれの特性に応じた「組織・団体の別ガイドライン」の作成および「再開後の稽古計画の

剣道誌といえば他に「剣道日本」や「剣道時代」などがありますが、どちらかといえば大会情報や技の解説などに誌面が割かれており、剣道界全体の大きな話題については触れられておりません。

「木を見て森を見ず」という言葉がありますが、森を知る情報誌が「剣窓」ともいえると思います。

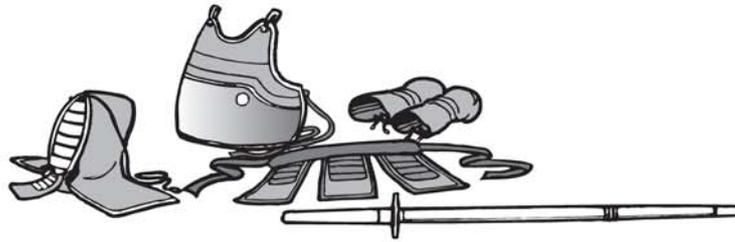


剣道を修行する先生方、ましてや剣道を指導される先生方におかれましては、福井県におられても剣道界の方向性を見据え、視野を大きく持ち、大局観をもって剣道に取り組んで頂きたく「剣窓」をお勧めする次第であります。コロナ禍で対面稽古もままならない今の時期こそ、原点にかえり剣道を見つめ直すときかと思えます。事理一致を目指すツールとしても是非お勧めいたします。

年間購読料は3,300円(税・送料込み)です。  
(月額275円の計算です。剣道日本は1,500円/月、剣道時代は980円/月ともに税込み)

「剣道だより第107号」と共にお送りした「郵便振替」以外にも、全剣連HPの定期購読欄から「クレジットカード決済」、「銀行振込」、「コンビニ決済」、「郵便振替」と4種類の便利な支払い方法があります。全剣連が入金確認した時点で送ることが可能な最新号から1年間の購読となります。ご対応のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

# 私たちは「福井県の剣道」を応援しています



## 《福井県剣道連盟 賛助会員》

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| (株)マルツホールディングス 様 | 医療法人 保仁会泉ヶ丘病院 様 |
| (株) 法 美 社 様      | メディアボックス(株) 様   |
| 千寿会医療福祉グループ 様    | 医療法人 相木病院 様     |
| ノザキモーター 様        | (株) アイビックス 様    |
| いづみ観光バス(株) 様     | カラヤ(株) 様        |
| 衆議院議員 稲田朋美 様     | 参議院議員 山谷えり子 様   |
| 高 森 政 義 様        | 岩 崎 貞 夫 様       |
| 鶴 田 裕 一 様        | 卯 目 ひ ろ み 様     |
| 伊 藤 祐 一 郎 様      |                 |

\*\*\*\*\*

(一財)福井県剣道連盟は、剣道連盟の活動にご理解とご協力をいただける個人・団体・企業様を募集しています。

- |      |                       |            |
|------|-----------------------|------------|
| ■年会費 | 個人会員                  | 1口 10,000円 |
|      | 公益または公益に準じる事業を目的とする団体 | 1口 10,000円 |
|      | 企業等                   | 1口 30,000円 |

- 特典
- ①当連盟の開催する大会の案内
  - ②当連盟のホームページへの掲載
  - ③当連盟の事業計画・収支予算・収支決算報告書の提供
  - ④当連盟の事業に対して意見を述べる
  - ⑤剣道だよりへの掲載
  - ⑥当連盟主催大会のプログラムへの掲載

- 申し込み (一財)福井県剣道連盟事務局までご一報ください  
〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18 サンライズ二の宮1-B  
TEL・FAX: 0776-28-6616 e-mail: fkikendo@herd.ocn.ne.jp

ペンリレー

# 女性剣士の部屋

坂井地区剣道連盟 橋本 一美

剣道を始めて41年になるうとしています！飽き性の私が、こんなに長く1つの事を続けていれるのは、たくさんの方の支えと環境のおかげです。

小学1年生からならい始めた剣道。大好きで一途に真っ直ぐ：って事は全くなく、嫌で嫌で辞めてしまいたい事も多々ありました。

その度に、親の支え・恩師の支え・仲間の支え、結婚してからは家族・一緒に稽古する仲間・道場の子供達・保護者の方の支えのおかげで、いろんな事を乗り越えてきました。本当にいつもありがとうございます。

今まで一番のターニングポイントは福井国体の強化選手になったことです。初めての強化稽古では、「素振りがダメ」と言われ、今までやってきたこと全部を否定されたようで、ものすごく落ち込みましたが、悩んでいても上手くなるはずなく、初心に戻り、一からやり直す覚悟で稽古しました。強化稽古でのその言葉は私の中では、最強でかつ強烈でした。でも、その言葉によって、意識が変わり、取り組み方も変わりました。

強化をきっかけに、ご指導いただく先生方の話をよく聞き、先生が何を伝えたいか考えることができるようになりました。また、上手な人の手や足や体の使い方、何センチぐらい動かしただか観察し真似をするようになりました。そして、知りたい事がたくさん出てきました。稽古中は、自分で自分をチェックしながら一本一本を全力で振りました。中学生・高校生みたいに手足の皮がめくれれば「ピング」だけになりましたが、「頑張った証拠！大丈夫！まだできる！」と、自分に言い聞かせ、少しでも良くなるように必死に取り組みました。体はバキバキで全身痛かったけど、剣道を通して多くのことを学ぶことができ、凄く成長している自分に気づくことができました、いろいろなことを真剣に考え

たりすることができて本当に楽しかったです。「全国優勝」のみを目標に全力で稽古し、目標を達成できた充実感は何とも言えないくらいいいものでした。

強化によって、一緒に稽古する仲間の意識の高さ、心強さ、一本に対する執念、何を取っても凄い人達と一緒に稽古できることがとても貴重な経験となりました。毎日が学びで、ずっとこの環境で剣道がしたい！と思っていました。選手にはなれませんが、足を引く張らない様に、盛り上げられる様に考えて稽古に励みました。また、今までここまで本気でやってなかった(笑)と自覚しました。

この経験は一生の宝です。意識が変われば全力でやる。全力でやれば興味が湧く！失敗から学ぶ！悔しいから頑張れる！一番嬉しいのは、いつでも変われる事。成長できる事。

これからも学び、子供達と仲間と一緒に剣道を続け福井県剣道を盛り上げていきたいです。



【福井県剣道連盟事務局に質問などをお寄せください】

宛先 (一財)福井県剣道連盟 〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18 サンライズ二の宮 1-B  
メールアドレス fkikendo@herb.ocn.ne.jp TEL・FAX(0776)28-6616